

講演会の感想

- ・「家庭医の構築」は現医療体制下で、具体的な位置づけとその方法を、もっと示してほしいと思った。Common disease を対照としている家庭医のもつべき人格などをもっと、重要視してもいいと思います。
- ・震災でのご経験をからめがら、いかに家庭医が必要とされているか、知ることができました。大変貴重なお話をありがとうございました。
- ・家庭医の姿を認識できる講話で大変興味深く聴くことができました。ありがとうございました。家庭医だけでなく家庭N sにまでおよんでいる事に期待して情報をキャッチしたいと思いました。今後のご活躍をお祈りいたします。
- ・最近テレビで地域医療に関するテレビを見ましたが、若い医師が情熱をもって取り組む姿に感動しました。専門性を磨くことにも関心をもつでしょうが、地域の中に入ってそこに根ざした医療を目指すこともいいのではないだろうか・・・と若い先生方に期待します。そのためにも、このような講演会は有意義だと思いました。

震災経験からのお話はとても参考になりましたし、考察もできていたので、今後に生かすことができ、財産になったと思います。私は小学校の教員ですが家庭医とは教員と似ていると思いました。対象者の背景を念頭において個に応じた対応が要求されていますので。医師は命に関わりますし、すぐに結果を求められることが多いと思いますので、大変だと思いました。きちんと体制ができて負担にならないようにと願っています。

今、学校の教育も転換期です。共通するところが多く、参考になりました。
- ・自分がこれから何をやっていきたいのか、何をやっていくべきなのか、悩んでいるところでした。少し、光がさした気がします。ありがとうございました。
- ・医療内容のオープン、共有化、福島での特区構想、専門ナースの養成など、希望がもらえる内容でした。ありがとうございました。